

平成26年7月15日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 稲垣 總一郎

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成26年4月23日付け26千市総第21号で諮問のありました標記の件について、  
別紙の美浜区役所部会からの報告のとおり答申します。



平成26年7月15日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 稲垣 總一郎 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
美浜区役所部会  
部会長 小川 真実

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

平成26年4月23日付け26千市総第21号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

1 指定管理者の行った施設の管理に係る評価（平成25年度分）について

（議決日 平成26年7月8日）

(1) 千葉市美浜区高洲コミュニティセンターについて

- ア 自主事業については、利用者ニーズを踏まえた多種多様な事業を実施し、定着させていることは評価できるが、収支がマイナスとならないよう見直しを図られたい。
- イ 幅広い年齢層のアンケート調査を実施し、管理運営に活かされたい。
- ウ 収支実績が赤字であり、清掃費等管理費のさらなる経費削減に努められたい。
- エ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、過年度の繰越欠損の解消に努めており、当期純利益の伸びが頭打ちとなっている点について注意を要するも、ただちに事業の継続が困難になるとは考えにくく、倒産・撤退のリスクは低いと判断される。

(2) 千葉市美浜区真砂コミュニティセンターについて

- ア 自主事業については、利用者ニーズを踏まえた事業・新規サークルの設立を目指した事業・公益性の高い事業等、多種多様な事業を実施していることは評価できる。特に、図書の寄贈は施設に対する利用者の理解が定着している証左である。
- イ 幅広い年齢層のアンケート調査を実施し、管理運営に活かされたい。
- ウ 収支実績は黒字であり、管理費の経費削減に努めたことは評価できる。
- エ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、過年度の繰越欠損の解消に努めており、当期純利益の伸びが頭打ちとなっている点について注意を要するも、ただちに事業の継続が困難になるとは考えにくく、倒産・撤退のリスクは低いと判断される。